**人を対象とする医学系研究に関する利益相反自己申告書（№１）記載例**

１．研究題目：　**〇〇〇〇〇と△△△△に関する比較研究**

２．申告者の立場：　　　　研究責任者　・　研究分担者　・その他　（○で囲む）

|  |
| --- |
| **申告者本人または申告者の家族（配偶者および一親等親族まで）**が、**研究題目に関連がある、****もしくは外部からその関連が指摘される可能性がある法人（企業・団体等）との関係**について、該当の有無をチェックしてください。対象期間は、申告日を基準として**過去１年間**です。　提出された申告書は、個人情報保護の観点から厳重な管理のもとに取り扱います。 |

**Ⅰ．当該企業等との経済的利害関係**

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| ① | エクイティ（株式・新株予約権等）の保有・取得・売却、出資の有無 | 有 ・ 無 |
| ② | 年間合計額100万円以上の個人収入（給与・報酬，ロイヤリティ，原稿料，講演謝金，その他の謝礼金・贈与 等の合計額）の有無（診療報酬を除く） | 有 ・ 無 |
| ③ | 無償での機材借用・物品提供・役務提供等の有無 | 有 ・ 無 |
| ④ | 融資・保証を受けた実績の有無 | 有 ・ 無 |
| ⑤ | 兼業（役員・一般）の有無 | 有 ・ 無 |

**Ⅱ．当該企業等との産学官連携活動**

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| ① | 年間合計額200万円以上の研究資金等の受入を伴う産学官連携活動（寄附金・研究助成金の受入，共同研究・受託研究の受入，業務委託，実施許諾・権利譲渡，学術指導 等の合計額）の有無 | 有 ・ 無 |
| ② | 研究資金等の受入を伴わない産学官連携活動（研究者の受入，成果物の授受，兼業 等）の有無 | 有 ・ 無 |

本、人を対象とする医学系研究に関する、私および私の家族の利益相反に関する状況は、以上のとおりで

相違ありません。なお、今後申告内容に変更があった場合は、遅滞なく再度申告します。

申告日：平成**２６**年**１１**月**２８**日

所属：　**○○講座**　　　　　職名：　**教　授**　　　　氏名（自署）：　**滋賀医　太郎**

* **１項目でも「有」がある場合**、自己申告書No.2にその詳細を記載してください。

自己申告書No.2は、自己申告書No.1とともに、倫理審査室へ提出して下さい。

* **すべての項目が「無」の場合**、No.2の記載は必要ありません。

**倫理審査室（倫理審査委員会）**へ提出してください。

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　倫理審査室　（内線3576）

**人を対象とする医学系研究に関する利益相反自己申告書（№２）記載例**

１．研究題目：　**〇〇〇〇〇と△△△△に関する比較研究**

２．法人（企業・団体等）名：　**(株)□□□□製薬**

３．申告者の立場：　　　　研究責任者　・　研究分担者　・その他　（○で囲む）

４．申告対象者：　　　　申告者本人　・　申告者の家族　 （○で囲む）

５．申告対象者氏名および続柄（申告者の家族の場合のみ）：

|  |
| --- |
| 「人を対象とする医学系研究に関する利益相反自己申告書（№１）」において、**「有」**と回答いただいた内容を、次の項目別に**詳細**に記載してください。　提出された申告書は、個人情報保護の観点から厳重な管理のもとに取り扱います。 |

**Ⅰ．当該企業等との経済的利害関係**

|  |  |
| --- | --- |
| □ | ①エクイティ（株式・新株予約権等）の保有・取得・売却、出資（該当する事項を○で囲む）* 取得（売却）・出資時期 　　　　　年　　　月
* 取得（売却）株数（株・単元）
* 現在保有株数（株・単元）
* 全発行済株数 　　 （※不明な場合記載不要）
* 取得（売却）・出資金額　　　　　　　　　円
* 取得（売却）・出資理由
 |
| □ | ②年間合計額100万円以上の個人収入（以下の合計額）* 給与・報酬　金額　　　　　　　　　円，　取得時期　　年　　月～　　年　　月
* 知的財産収入（個人が権利を保有する特許・著作権等の移転によるロイヤリティ収入）　　　　　　　金額　　　　　　　　　円，　取得時期　　年　　月～　　年　　月
* 講演料　金額　　　 800,000 円，　取得時期H25年12月～ H26 年 11 月
* 原稿執筆料　金額　　　 300,000 円，　取得時期H26年 9 月～ 　　年　　月
* 贈与・その他　金額　　　　　　　　　円，　取得時期　　年　　月～　　年　　月

合計金額　　　　　　　円 |
| □ | ③無償での機材借用・物品提供・役務提供 具体的な内容（時期を含む）　●●●●測定装置を、H25.8～現在まで無償で借用 　 |
| □ | ④融資・保証を受けた実績* 融資・保証を受けた時期　　　　年　　　月
* 融資保証の期間
* 金　額　　　　　　　　円
 |
| □ | ⑤兼業* 兼業の種別（　□ 役員兼業　　□ 一般兼業　）
* 従事期間
* 給与・報酬の有無（　□ 有　 □ 無　）　※「有」の場合はⅠ．②に金額等を記載
 |

**Ⅱ．当該企業等との産学官連携活動**

|  |  |
| --- | --- |
| □ | ①年間合計額200万円以上の研究資金等の受入を伴う産学官連携活動* 寄附金（所属講座宛てを含む）

金額　　　　1,500,000 円，　受入時期H26年　3 月～H26 年　9 月* 研究助成金　　金額　　　　　　　　　円，　受入時期　　年　　月～　　年　　月
* 共同研究　　金額　　　　　　　　　円，　受入時期　　年　　月～　　年　　月
* 受託研究　　金額　　　　1,000,000 円，　受入時期H26年　4 月～　　年　　月
* 業務委託　　金額　　　　　　　　　円，　受入時期　　年　　月～　　年　　月
* 特許権の実施許諾・権利譲渡

金額　　　　　　　　　円，　受入時期　　年　　月～　　年　　月* 学術指導　　金額　　　　　　　　　円，　受入時期　　年　　月～　　年　　月
* その他　　金額　　　　　　　　　円，　受入時期　　年　　月～　　年　　月　　　　　　　合計金額　　　　　　　円
 |
| □ | ②研究資金等の受入が伴わない産学官連携活動* 研究者の受入

　具体的な内容　同社の社員を本学研究生として受入　　　　　　　　　　　　　　* 成果物の授受　具体的な内容
* 兼　業

具体的な内容　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　* その他

具体的な内容　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 |

**Ⅲ．インフォームドコンセントへの利益相反に関する記載の有無**

□　有　　　　□　無

本、人を対象とする医学系研究に関する、私および私の家族の利益相反に関する状況は、以上のとおりで相違ありません。なお、今後申告内容に変更があった場合は、遅滞なく再度申告します。

申告日：平成２６年１１月２８日

所属：　○○講座　　　　　職名：　教　授　　　　電話番号（内線）：　XXX-XXX-XXXX(XXXX)

FAX番号：　XXX-XXX-XXXX E-Mailアドレス：　\*\*\*\*\*@belle.shiga-med.ac.jp

 申告者（自署）：　滋賀医　太郎



**自己申告書No.2を記載した場合は**、自己申告書No.1とともに、責任研究者が取りまとめの上、
**倫理審査室**へ提出してください。

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　倫理審査室　　（内線3576）